

6・7月期、新たな仲間とともに各サークルの活動を活発にくりひろげ、早稲田サークル文化を前進させよう！

感染対策を理由としたサークル活動規制のさらなる緩和を求めよう！

サークル補助金の大幅増額を求めよう！

サークルどうしが協力して早稲田学生文化を盛りあげよう！

文連常任委員会（090-2331-4456）

活気にあふれる早稲田のサークル活動

すべてのサークル員のみなさん！ いま、多くのサークルが4月以降新たに加わった仲間とともに、日々の練習や研究活動に活発にとりこんでいることと思います。大変ご苦労さまです。学生会館をはじめとするサークル活動施設は連日多くのサークル員で賑わい、掲示板には各サークル企画の宣伝チラシが所狭しと貼られ活気にあふれています。演劇や音楽などのサークルは、観客を入れたかたちでの演奏会や演劇公演を実現させ、学内外に文化活動を積極的に発信しています。

このような全国一の活発さを誇る早稲田のサークル活動は、昨年をつうじて感染対策を理由にしたサークル活動規制をはねかえし、対面でサークル活動を行なうことを早大当局・学生部に認めさせることをつうじてつくりだしています。この地平にふまえて、この4月には新型コロナウイルスの感染拡大以降はじめて対面での新歓活動を実現しサークル活動の魅力を大々的に新生生にアピールしました。新たに合流した仲間とともにいよいよ私たちのサークル活動は活気にみなぎっています。私たちは、引き続き6・7月期もサークル文化活動を活発にくりひろげましょう！

そして早稲田伝統の創造性と批判精神あふれるサークル文化の前進をきりひらきましょう！

サークル活動のさらなる発展のために

多くのサークルにとって例年この時期の活動は、年間活動の基礎となる練習や稽古、研究活動を新たな仲間とともに積み重ねサークル活動の楽しさや奥深さを体感したり、共同作業や共同研究をつうじて活動の土台となる技術や技能を継承したりする大切な期間です。



多くのサークルが新生生にサークル活動の魅力を大々的にアピールしました。（2022年4月5日昼休みの早稲田キャンパス）

このような活動を今後も継続的にくりひろげ・いっそう発展させていくために、サークルの活動場所の拡大や財政的支援の拡充を実現することが不可欠です。私たちは学生部に対して次のことをぜひとも求めていきましょう。

感染対策を理由としたサークル活動規制のさらなる緩和を求めよう！

サークルの再三にわたる要求によって、現在、学生会館施設の使用人数は部室や会議室等については上限人数が一定程度緩和されていますが、音楽や演劇、ダンスなど大人数での練習が不可欠なサークルにとっては使用人数の制限や、閉館時間の繰上げがなお継続しているために活動が十分にできない状態が続いています。このような状況を打開するために、私たちは次のことを要求していこう。

学生会館の活動スペースの不足を解消し、密集を回避してサークル活動を行なうために、換気機能が高いキャンパスの空き教室の開放を求めよう！ すべてのサークルに十分な活動時間を保障するために、学生会館の閉館時間を従来

の22時に戻すよう求めよう！ サークル活動と感染対策を両立させるために、キャンパスのラウンジと同様に学生会館の部室や会議室にもアクリル板やサーキュレータを設置するよう求めよう！ 故障して開かない部室や会議室の窓（E519など）の修理を直ちに行なうよう求めよう！

大人数での練習が必要なサークルの中には活動スペースが不足しているために外部の有料施設での活動を余儀なくされ、サークル員の金銭的負担が大きくなっていきます。サークル活動にとって日々の稽古や練習の積み重ねこそ大切です。「イベント」の有無にかかわらず外部の有料施設を使用した活動経費にたいする保障を求めよう！

サークル補助金の増額を求めよう！

いま生活必需品をはじめ、サークル活動に必要な資材などの価格が軒並み値上がりしているなか、感染対策の検査費用や消毒用品も含めればサークルの負担は増える一方です。それにもかかわらず、サークル補助金支給額は低額に抑制されたままです。感染拡大が続くもとでアルバイト収入や仕送り額は減少しており、サークル活動経費の捻出に苦労しているサークル員は少なくありません。

仲間との共同実践をつうじて芸術表現や理論研究を深め、そのただなかで人間関係を学んだり切磋琢磨しあったりすることができるサークル活動は、オンライン授業などによって学生が孤立しがちになっている大学生活において欠かすことのできないものであり、その重要性は増えています。学生部はこのような意義をふまえ、すべてのサークル活動の発展とサークル員の負担緩和のために支援を強化すべきです。サークル補助金の大幅な増額を求めよう！

困窮する学生への支援の継続・強化を求めよう！

新型コロナウイルスの感染拡大が続くもとで、アルバイトのシフト減や解雇によって収入が減少し、高額な学費の支払いができないために退学を余儀なくされる学生が全国的に増えています。さらに昨今の生活必需品や公共料金の値上げなど物価の高騰が家計を直撃してしまいます。学生が経済的な事情で学業やサークル活動への参加の断念に追い込まれることがないように、困窮す

る学生や家庭に対するいっそうの支援や補償、学費の減免措置の継続は不可欠です。私たちは、引き続き全国の学生と連帯し、困窮するすべての学生・家庭に対する無条件の生活補償や学費無償化を求めて声をあげていきましょう！

早大当局に対しても、給付型奨学金のさらなる拡充や学費減免などの支援と援助を強化することを求めよう！

サークルから、ロシアのウクライナ侵略戦争に反対する声をあげよう！「言論・表現の自由」や「平和主義」を否定する憲法改悪に反対する声をあげよう！

いまこの時も抵抗するウクライナの人々のおびたしい犠牲を出しながら、ウクライナ東南部の制圧をねらって軍事攻撃を続けているロシアのウクライナ侵略戦争に、サークルからも反対する声をあげましょう！

サークル活動を行なううえでなくてはならない「言論・表現の自由」「平和主義」を否定する現行憲法改悪の動きにも反対しよう。岸田政権・自民党は、戦力不保持・戦争放棄をさだめた憲法九条を否定し、自衛隊の明記や緊急事態条項を盛りこんだ新憲法の策定へと突き進んでいます。政府の改憲策動に警鐘を鳴らしている心ある文化人・知識人と連帯して、私たちも憲法改悪に反対する声をサークルからあげましょう！

サークルどうしの団結を強め、協力して文化創造にとりくもう！

すべてのみなさん！ 早稲田のサークル文化活動のいっそうの発展をきりひらくために、上の課題を実現していきましょう。そのためにサークル相互の団結を強化しよう！ 各サークル企画の宣伝告知や観劇評などを掲載したサークル交流誌「文化の交差点」を引き続き発行していこう。サークル運営上困っていることなどを話し合い解決していくためのサークル会合なども適宜行おう。常任委員会はすべてのサークルの最先頭で奮闘する決意です。みなさんともにごんばりましょう！（2022年5月31日）